

南武線沿線まちづくり方針 (概要版)

【お問い合わせ先】

本方針の内容に関するご質問やご意見等がありましたら、
下記までご連絡ください。

都市整備部 南部地域まちづくり課

〒186-8501 東京都国立市富士見台2-47-1

電話：042-576-2111（代）内線372 FAX：042-576-0264

Eメール：sec_nanbuseibi@city.kunitachi.lg.jp

令和4(2022)年3月

国立市

■南武線沿線まちづくり方針(令和4年3月)の概要

1. 目的及び将来像

- 矢川駅と谷保駅 … 地域拠点と位置づけ
- 南武線の北側 … 都市基盤の整った市街地が形成
- 南武線の南側 … 自然環境などの貴重な地域資源が点在一方で、都市基盤の面で課題
- 南武線の周辺 … 南北地域の分断、踏切による交通渋滞などが問題



鉄道が立体化された後のまちの将来像や方針を示すため、「南武線沿線まちづくり方針」を策定

だれもが安心してまちを歩き、安全で快適な生活を営める「人にやさしいまちづくり」を目指して、鉄道立体化により実現が望まれる様々な取組を、主に基盤整備の視点から示しています

■ 沿線地区の将来像

多彩な暮らしと豊かな地域資源が調和した魅力あるまち
 ~子どもから高齢者までだれもが安心して暮らせるまち~

■ 実現に向けた取組

連携 協働

超少子高齢社会への視点と地域防災の視点を重視
 4つの分野別方針に基づく取組



- にぎわい
- 交通
- くらし
- みどり・景観



2. まちづくりの方針及び将来のまちのイメージ

まちづくりの方針

- 【にぎわい】既存の商業施設や地域資源等を最大限に活用した、にぎわいづくり・交流活動の活発化を目指します。
- 【交通】鉄道立体化を通じた、安全な歩行環境の確保及び円滑な交通環境の形成を目指します。
- 【くらし】だれもが暮らし続けられる緑豊かで落ち着いたある住宅地の形成を目指します。
- 【みどり・景観】地域資源を大切にし、水と緑を身近に感じられる美しい街並みの形成を目指します。

- にぎわい**
 - にぎわい、交流が活性化される駅周辺
- 交通**
 - 駅周辺の顔づくり・交通結節機能の強化
 - JR 南武線
 - 交通ネットワークの形成
 - 東西交通の強化
- くらし**
 - 全体 快適に暮らし続けられる住環境の形成
- みどり・景観**
 - 全体 みどり・景観づくり
 - 緑の拠点
 - 矢川の保全（市街化、基盤整備との共存）
 - 公共施設及び団地
 - 避難場所の機能強化及び円滑な避難が可能な避難経路の整備

